

一般社団法人
大阪市老人福祉施設連盟
施設長各位

一般社団法人
大阪市老人福祉施設連盟
代表理事 後藤 静男

菊地先生
連続研修
第 2 弾

第 2 弾『高齢者虐待の実態と防止策』

～感覚麻痺や鈍感さを生み出さないために…私たちがすべきこと～

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、masa さんこと医療法人 資生会 介護老人保健施設 クリアコート千歳 事務次長 菊地雅洋氏の第 2 弾連続研修会を下記の通り開催いたします。

なぜ、信じられないような虐待が起こるのでしょうか。すべての虐待は一部の特殊な人間によって生み出されるものなのでしょうか。私達とはま全くの無縁なものなのでしょうか…？それらの原因は『感覚麻痺』や『鈍感さ』によって生まれ、エスカレートしたものです。(研修会資料より) それらを生み出さないために個人として、また施設・事業所としてどうすべきかを考えなければなりません。

また『masa の介護福祉情報裏板(介護サービスの割れ窓理論)』より、接客意識のない対人援助サービスは、目の前の人々を人と思わなくなる危険性を内包したものにならざるを得ない。乱れた言葉を放置する対人援助サービスは、人の心を傷つけることに鈍感にならざるを得ない。そのことに危機感を持ってほしい。なぜならそこで傷つけられるのは、他人ではなく、近い将来あなた自身であるのかもしれないし、あなたの愛する誰かかもしれないのである。と記されています。私たちがこれからすべきことを一緒に見つけませんか。スタッフお誘い合わせの上多数のご参加をお待ちしております。

記

1. 日 時 平成 28 年 8 月 5 日 (金)
受付 15:30～ 研修会 16:00～18:00 (2 時間 研修会)
2. 場 所 大阪市社会福祉研修・情報センター 5 階 大会議室
大阪市西成区出城 2-5-20 **※お間違えのないように!**
3. 講 師 医療法人資生会介護老人保健施設 クリアコート千歳
事務次長 菊地 雅洋 氏
『人を語らずして介護を語るな』シリーズの著者
北海道介護福祉道場 **あかい花** 代表
4. 内 容 『高齢者虐待の実態と防止策』
～感覚麻痺や鈍感さを生み出さないために… 私たちがすべきこと～
5. 定 員 先着 110 名 (定員になり次第締め切らせて頂きます。)
※ 締め切りの案内は、市老連 HP で UP いたします。
6. 申込期限 平成 28 年 7 月 22 日 (金)
7. 参加費 一般社団法人 大阪市老人福祉施設連盟 加盟施設職員 ￥2,000
一般社団法人 大阪市老人福祉施設連盟 以外の方 ￥4,000
8. その他 定員になりましたら締め切りますのでお早めにお申込ください。
「参加券」を FAX いたします。※研修会には「参加券」を必ずご持参ください。



【masa さんの紹介】

- ・1960 年 北海道生まれ
- ・北星学園大学文学部社会福祉学科を卒業
- ・BSS「介護福祉情報掲示板」(表板)、ブログ「masa の介護福祉情報裏板」が大好評!

「高齢者虐待の実態と防止策」 ～感覚麻痺や鈍感さを生み出さないために…私たちがすべきこと～

第2弾

研 修 申 込 書

K

- ※ 一般社団法人 大阪市老人福祉施設連盟事務局までFAXでお申込み下さい。
- ※ 申し込み期限 平成28年7月22日（金）定員になり次第締め切ります。
締め切り後のお申込者さまへは、お電話にてご連絡いたします。
- ※ 参加者には参加券を平成28年7月25日（月）以降にFAXさせていただきます。
必ずご持参ください。
- ※ 参加券と引き換えに領収書を発行いたします。

＜一般社団法人 大阪市老人福祉施設連盟 事務局FAX番号＞

FAX 06-6765-3612

研修名 『高齢者虐待の実態と防止策』 ～感覚麻痺や鈍感さを生み出さないために…私たちがすべきこと～

施設名

電話番号

FAX番号

氏名	職種	備考
(フリガナ)		
(フリガナ)		
(フリガナ)		

- ※ 研修申込書の情報は、個人情報保護法に基づき、名簿の作成など運営を円滑に行う目的以外に活用致しません。

＜連絡先＞

一般社団法人 大阪市老人福祉施設連盟事務局
〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町 12-10
市立社会福祉センター 3階
TEL : 06-6765-3611 FAX : 06-6765-3612

<大阪市社会福祉研修・情報センターの地図>

- 市営地下鉄・四つ橋線
「花園町」駅(2号出口)より徒歩約15分
- 市バス
「長橋二丁目」バス停すぐ
7系統(あべの橋～住吉川西)・赤バス
西成西ループ
- JR大阪環状線・大和路線
「今宮」駅より徒歩約10分

(住所)

〒557-0024

大阪市西成区出城2丁目5番20号

(電話) 06-4392-8200 (代表)

(FAX) 06-4392-8206



上記の拡大図

